

## マルホンの

Hot

## スマイル



この度、(株)マルホン在宅医療部(HOT)は、初めて私共の患者さんを主体とした新聞を発行することになりました。医学界とその成果を、患者さんにお届けする私ども在宅酸素業界と結びつけ、患者さんのQOLに貢献する一助となるよう定期的な広報誌発行を考えました。

在宅酸素療法は一九八〇年代初めにアメリカで実用化が始まり、日本で保険が適用になつたのが一九八五年でした。それから適用範囲が徐々に拡大するにつれ患者数が増え、今では14万名の方がご利用されています。群馬県ではその2%位です。

初めは装置がアメリカ式でピュウリタンベネット社のコンパニオンで開始しました。



株式会社マルホン  
代表取締役 堀口靖之

発行者ご挨拶

## 在宅酸素療法の患者さんの会

が、重いことと騒音が激しいことで徐々に国産の機械に代わってゆきました。

液体酸素方式も初めから利用されました。が、液体酸素の供給がスムースとは言えず、特に子機への充填は万人向けでないこともあります。

近年交通機関に乗つても効率化と、目立たないような器具になつたこと、バルブがデマンド式になり携帯酸素が長持ちするようになり便利になりました。これが挙げられると思います。

弊社では営業所は20年前から前橋市問屋町に本部があり、太田市南矢島町には10年以上前から太田医療営業所を置いて、サービスを行つています。24時間体制でスタンバイいたしております。

最近当社の設備改良にすばららしいものがあります。それは携帯ボンベの圧力を33%上げ、20メガパスカルにしたことですか。製造所はポンプを高圧用に替え、配管バルブ操作盤も専用に新調しました。もう一つはボ

ンベを全量高圧タイプに変えたことです。これにより患者さんの携帯用酸素のガス容量が33%増え、活動時間と範囲が大幅に増えたので、必ずやご理解を得られるものと思います。この改善は北関東では当社だけで実施した画期的なことでして、どうぞ外で活発に利用されたいと思います。

最近では睡眠時無呼吸症候群の方で、すなわちCPAP装置をお使いの方が多くなりました。アメリカでは一般的のHOT患者様の倍の方がいるわけとして、北関東もそういうかもしれません。

ほかに鼻マスク式人工呼吸器、気管切開式人工呼吸器の方も徐々に増えていきます。

私どもは年に一度あるいは二年に一度くらいの頻度で、当社と患者さんの有意義な集いとして「お元気会」、すなわち先生の講演有名な方の講演・映画等の情報交換を行つています。開催時には皆様にご案内致しますので是非ご参加下さい。

これからもこの新聞を発行し新情報を届けし、連絡を相互に行つて行く予定ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

## HOTで活動的な生活を

副院長

笛木直人先生



ある患者様がたくさん通つていいらっしゃいます。そして、酸素吸入を使いながら生活した方が良いと判定した人には、在宅酸素療法(HOT)をお勧めしています。



上武呼吸器科内科病院様 正面

私の外来には、息切れがある患者様がたくさん通つていいらっしゃいます。そして、酸素吸入を使いながら生活した方が良いと判定した人には、在宅酸

肺は健康な人でも加齢とともに衰えていき、一度壊れてしまふと再生できない臓器ですから、たしかに良くなることは難しく、放置すれば息切れがだんだん強くなってきます。しかし、禁煙・薬による治療・栄養状態の改善・呼吸リハビリーションなどで、息切れを軽くしておることは可能です。

呼吸リハビリテーションのひとつに、歩行による持久力トレーニングがありますが、酸素吸入を行うと歩行できる距離も時間も長くなります。長く歩行できれば、外出可能な範囲を広げることができます。さら



テルモ グリーンニュース22号より転載

なかには、携帯型酸素を使ってどんどん外出している方や、農作業を以前と同様に行って泥だらけになつた携帯酸素ボンベを持って来院する強者もいます。しかし一方で、「酸素のチューイブを鼻につけて人前に出ることに抵抗がある。」と言つてなかなかHOTを使いたがらない方や、HOTは使うものの「病気だから」と言つて、ほとんど外出をせず家に引きこもつてしまつ方がいらっしゃいます。そういう方をそのままにしておくと、歩行などの運動の機会が減り、筋力の低下によりさらに息

に、歩行などで筋力を維持することは、息切れの進行を予防する効果があります。また、低酸素血症は心臓への負担や肺高血圧症といつた合併症の悪化を招きますが、酸素吸入で低酸素血症を軽減することにより、これらの合併症の悪化を防ぐことができます。

ですから、治療という観点からも、生活の質という観点からも、HOTを上手に使って、無理のない範囲で活動的に生活することが良いと考えられています。

主治医と相談しながら、家の近所の散歩、農作業、旅行、仕事などご自分の生きがいのある生活に、HOTを役立てて欲しいと思います。

吾妻峠は吾妻川に架かる雁ガ沢橋から八ツ場大橋までの約3.5kmにわたる渓谷です。「関東の耶麻渓」とも呼ばれ、歌人若山牧水も絶賛の作歌を残しています。昭和10年に国の名勝に指定されました。左岸には、絶壁を切り開いて、上方にJR吾妻線、下方に国道145号が走っています。右岸には約1.8kmの深勝遊歩道があり、ゆっくり歩いて国道40分の家族向きのハイキングコースです。紅葉の美しい



東吾妻町から  
ここにちは

地域紹介



チューブをメガネのツルに沿わせるのですつくりとした外観です。また皮膚への接触面が小さいので煩わしさも軽減されます。ご購入時は度のないレンズが入っています。必要な方はめがね店でレンズ交換をご依頼下さい。念のためご使用にあたっては主治医の先生に酸素流量の処方の確認をしていただき下さい。

メガネカニューラは7350円(税込み)でお求めいただけます。

今月から慣れない仕事に変わります  
が、ご迷惑をおかけしないよう精一杯  
頑張ります！  
ご不明な点、ご不満な点がございまし  
たら、何なりとお申し付けください。  
これからもよろしくお願ひ致します。



# How to HOT

こんな使い方あります!

## メガネ カニューラ

ご自宅ではしつかり酸素を外出するのに、お使いないときは使わない、といふ患者様がいらっしゃいます。

お聞すると「ボンベが重いから」「カニューラは体裁が悪いから」という理由が多いようです。そこで今回はカニューラを目立たなくさせるメガネカニューラをご紹介致します。

(株)マルホン前橋の田中祐介と申します。高崎市出身です。学生時代はバスケットボールをしてだったので、特技といえる程ではありませんが、スポーツは見るのもすることも大好きです。趣味は音楽を聴きながらドライブ・そしてショッピングを楽しむことです。

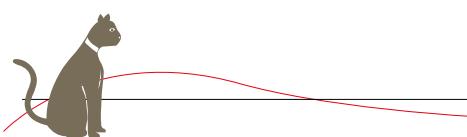
は、西毛地区の酸素ボンベの配達でしたが、今月から北毛地区の営業と点検業務を担当することになりました。配達では皆様がかけて下さる温かいお言葉にいつも元気づけられ、とても助けられました。ありがとうございます！

## HOTな 社員紹介



田中祐介

## 編集後記



■マルホンに転職し、在宅酸素療法に携わるようになつて8年以上経ちましたが、ずっと変わらないのは患者様からのありがとうの言葉にどれほど励まされているか、本当に感謝の気持ちで一杯です。初心忘るべからずと申しますが、入社当時の気持ちを忘れずに、と思う今日この頃です。(な)

はじめて!  
マルちゃんです!

これからボクが案内役になつていろいろな情報をお届けするよ。  
よろしくね！

